

出展ゾーン



ロタカット[®]

自動刃圧調整機能付 一軸汚泥細断機（しさ破碎機）

■最新型破碎機

下水処理場のプロセスにおいて、毛髪や繊維屑などの「しさ」が機器への絡み付きや閉塞などの不具合を引き起こし、設備運用と維持管理に多大な影響を及ぼしています。自動刃圧調整機能付一軸汚泥細断機（しさ破碎機）（以下、ロタカット[®]）は、従来の破碎機構とは異なり、確実に「しさ」を剪断し、閉塞などの不具合を抑制することができる機器です。

■構造概要及び特徴

（1）構造概要

ロタカット[®]は「しさ」の絡み付きや閉塞の原因となる長い毛髪に対して、剪断することに特化した破碎機です。構造を簡素化することで、現地での維持管理業務内で保守点検や消耗品の交換が可能です。

（2）特徴

①自動刃圧調整機能

空気－油圧制御された自動刃圧調整機能により、本体内部に固定された高強度スクリーンに対し、刃を一定圧で押し続けることで剪断効果が持続されます。刃は高強度スクリーンを押しつけながら高速で回転し、高強度スクリーンを通過する「しさ」を確実に剪断します。

刃圧の調整はロタカット[®]を停止せずに外部から行うことが可能で、設備停止による影響が少なく、維持管理の作業負荷低減が可能となります。

②自動過負荷逆転機能

回転を妨げる異物等が噛み込んだ際、正転・逆転を繰り返し、異物を剪断します。剪断できなかった場合、警報信号を発し自動停止します。

③摩耗限界検知機能

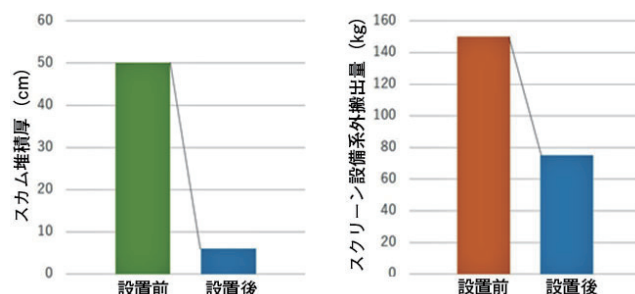
刃が一定の摩耗量を超えると摩耗限界を検知し、開放点検を促します。



本体外観

■導入事例

近年、各地方自治体では污水处理施設の広域化・共同化が推進されています。このような背景の中で、し尿および浄化槽汚泥をバキューム車により下水処理場の受入貯留設備に搬入するケースが増加しています。その際「しさ」や油脂などが原因となり、受入貯留槽内のスカム堆積による系外搬出作業の負荷増大や異物混入によるポンプ設備の機械損傷リスクの増加といった問題が生じています。ロタカット[®]を設置することで、繊維屑や毛髪などを効果的に剪断し、後段設備でのスカムの成長を抑制すると同時に、石などの異物回収も可能となりました。これにより、処理場の安定運転が実現され、系外搬出作業負荷を大幅に低減することができます。



※「ロタカット[®]」はフォーゲルザング社の登録商標です

小間番号

■ 4号館 ■

4-116

【出展者】 月島ジェイテクノメンテサービス(株)

【所在地】 〒135-0031 東京都江東区佐賀1-3-7

【連絡先】 TEL：03-5245-7150 Eメール：eigyoug@tjtm.tjas.co.jp

担当部署：営業推進部 営業業務課